

# 自然と生き物の色々な話

## 死滅回遊魚って?～片道切符の魚たち～

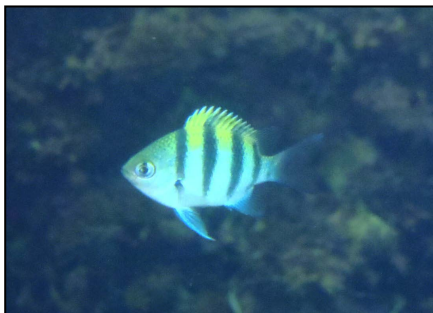
8月になると、日本海では熱帯魚を見ることができます。

しかしその熱帯魚は、死滅回遊魚といって、海流に流されてやってくる暖かい南の海の生き物です。夏は海が暖かいので生きていけませんが、冬になると寒くて死んでしまいます。海流に逆らって泳ぐ力がないので、南に戻ることもできません。流されたら死んでしまう、悲しい生き物です。今回は日本海で見られる熱帯魚を紹介します。



### ソラスズメダイ(空雀鯛)

8月の中旬を過ぎると見ることができる熱帯魚。きれいな青色をしているので飼ってみたいという人がたまにいますが、水槽に入れてしまうとあっという間に青色が抜けてしまいます。



### オヤビッチャ(親美姫)

イシダイに模様がよく似ていますが、背中が黄色く、お腹が白銀なところがイシダイとは違います。8月の中旬を過ぎると見ることができます。好奇心が強いのか海で泳いでいると近寄ってくる場合があります。

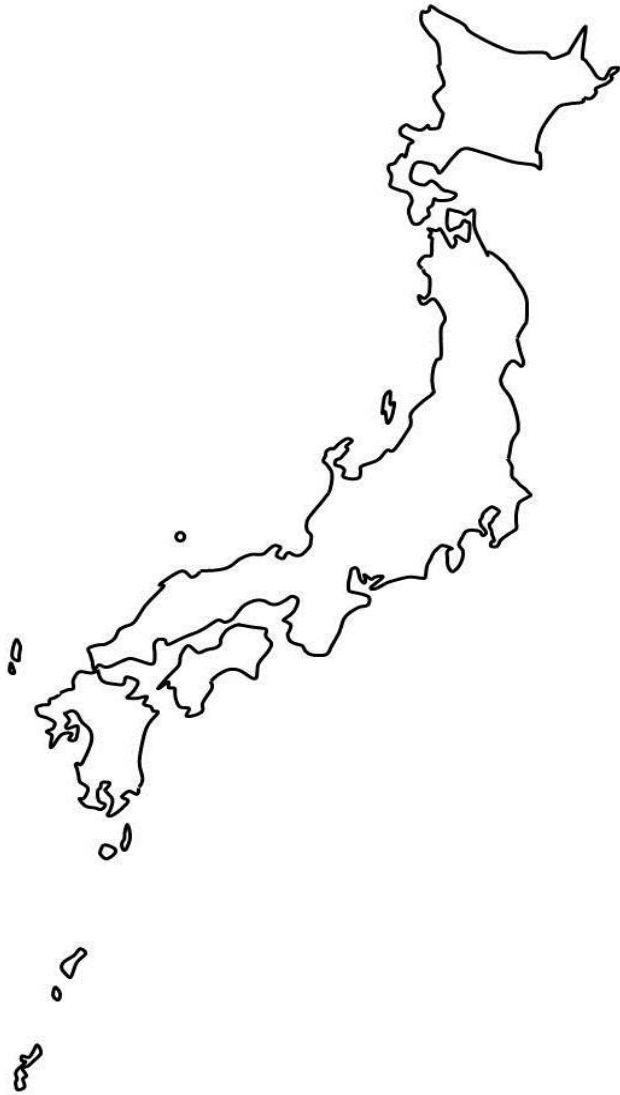


### ハタタテダイ(旗立鯛)

白く長い背びれが、海の中で旗をなびかせているように見えることが特徴です。白と黒の縞々模様が海の中でとても目立ちます。



# 死滅回遊魚アレコレ



これら死滅回遊魚はどこからやってくるのでしょうか。

左の日本地図にどこから、どんなルートで日本海に来たのかを書き込んでみましょう

死滅回遊魚を海で見つけたら、下の表にいつ、どこで、どんなものを見つけたか書き込んでみましょう。

名前:

日時:

場所:

天気:

発見数:

生き物の様子や感想:

見つけた生き物の絵か写真

